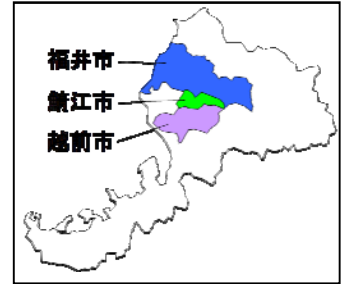


福井鉄道福武線活性化連携協議会

平成20年5月30日設置
平成21年2月9日連携計画策定



概要

福井鉄道福武線は、平成21年2月に全国初となる鉄道事業再構築実施計画の大臣認定を得て、新駅設置や重軌条化などの活性化・安全対策や営業力の強化等に力を注ぎ、再建を図っている。

総合連携計画及び再構築実施計画に基づいた以下の諸施策を平成22年度から実施することで、福武線の更なる活性化及び利便性の向上を目指していく。

○利便性の向上による利用促進策

- ・ 駅舎の改築
(西山公園駅、水落駅、ベル前駅)
- ・ パークアンドライド駐車場整備
(花堂駅9台、江端駅18台、三十八社駅11台、鳥羽中駅5台)
- ・ 駐輪場整備
(新駅2箇所)
- ・ レンタサイクル拡充
- ・ 終電増発繰り下げ実証運行
- ・ 電車内モニター設置
(運賃、乗継情報や地域の観光・イベント情報提供)

○営業活動の充実・地域との連携強化

- ・ 企画乗車券の拡充
(高齢者割引制度、商店街タイアップ割引サービス)
- ・ 広報営業活動の充実
(小学生対象の鉄道教室イベント、電車との接続改善の広報、イベント列車の運行、メール会員制度、児童生徒野外学習促進)
- ・ モビリティマネジメント
- ・ ボランティア駅員募集
- ・ 沿線ハイキングの実施



駅舎の改築



企画乗車券の拡充
(高齢者割引制度)



広報営業活動の充実
(親子鉄道教室)



広報営業活動の充実
(イベント列車の運行)